Capital Asset Planning, Inc.

2026 年 11 月 5 日
株式会社キャピタル・アセット・プランニング
（東証スタンダード・コード 3965）

News Release

キャピタル・アセット・プランニング、株式会社 Elith と GENFLUX シリーズの活用・事業連携に関する業務委託契約を締結

～AI ガバナンスから品質評価・セキュリティまで包括的に支援し、
金融業務特化型 AI ガードレールモデル「FinGuard」の実証を推進～

株式会社キャピタル・アセット・プランニング（本社：大阪市北区、代表取締役：北山雅一、以下「当社」）は、株式会社 Elith（本社：東京都文京区、代表取締役 CEO：井上 顧基、以下「Elith 社」）と、GENFLUX シリーズの包括提供および事業支援に関する業務委託契約を締結したことをお知らせします。

本契約を通じて、当社の金融領域における知見と Elith 社の AI 技術を組み合わせ、AI ガバナンス体制の整備から、生成 AI の品質・安全性評価、日々の利用におけるセキュリティ対策までを包括的に支援します。
また、経済産業省・NEDO が実施する生成 AI 開発力強化プロジェクト「GENIAC」の第 4 期公募に採択された金融業務特化型 AI ガードレールモデル「FinGuard」の実証や、共同提案・新たな事業機会の創出に向けた連携を進めます。

■ 連携の背景

金融分野で生成 AI の活用が広がる一方、個人情報や機密情報の管理、回答の正確性、不適切な出力への対応など、実務への導入には品質と安全性の両面での検証が求められます。加えて、未承認の AI サービスの利用や、AI システムへの攻撃・不正利用に対応するため、組織としての管理体制と技術的な対策を整えることが重要です。
当社は、金融工学と情報技術を組み合わせ、金融機関のデジタルトランスフォーメーションを支援しています。Elith 社は、生成 AI の品質評価・セキュリティ・ガバナンスに関する製品開発と、AI の導入・開発支援に取り組んでいます。
両社はそれぞれの技術と知見を生かし、AI の導入から継続的な評価・改善までを見据え、金融分野の業務課題に即した安全かつ実用的な AI 活用を推進します。

■ 主な取り組み

1. GENFLUX シリーズによる包括的な AI 活用支援

Elith 社が提供する GENFLUX シリーズを通じて、当社における AI ガバナンス体制の整備、生成 AI の品質・安全性評価、シャドーAI 対策や情報漏えい防止などを包括的に支援します。
各製品の主な役割および今後の提供構想は以下のとおりです。

GENFLUX Governance：AI ガバナンス体制の整備と AIMS 認証取得準備を支援

AI システムの把握、リスク・影響評価、規程整備、教育・内部監査など、AI マネジメントシステムの国際規格 ISO/IEC 42001（AIMS）に基づく体制整備と運用記録の管理を支援します。規程や実施記録を要求事項と関連づけて整理し、認証審査に向けた資料準備や、自社の取り組みを説明する際に活用できます。

GENFLUX Security：シャドーAI の可視化・ブロックと情報漏えい対策

組織内の生成 AI 利用を可視化し、会社が承認していない AI サービスの利用である「シャドーAI」を把握します。社内ルールに基づき、禁止 AI サービスへのアクセスや、機密情報・個人情報の送信を警告・ブロックします。利用ログの記録やレポート出力を通じて、継続的な利用管理と監査対応も支援します。

GENFLUX Evaluation：AI の品質評価とレッドチーミングによる安全性検証

生成 AI、RAG（検索拡張生成）、AI エージェントの品質・安全性を評価し、改善点を可視化します。AI エージェントのセキュリティを競う Kaggle コンペティションで世界 4 位・金メダルを獲得したメンバーの知見を生かし、攻撃者の視点で検証するレッドチーミングを実施。情報漏えいや不正利用につながる脆弱性の把握と、対策の有効性の確認を支援します。

GENFLUX Autonomy Security：診断後の脆弱性修正を継続的に支援する共同提供構想

脆弱性診断後の修正対応を迅速化するため、AI を活用した修正支援サービスの共同提供を検討します。診断結果の整理、業務リスクに応じた優先順位付け、AI による修正案の作成支援、テスト・再検証を経て、人による承認・適用につなげる一連の流れを構想しています。

各製品の活用と共同提供構想の検討を通じて、ガバナンスの方針策定から現場での利用制御、品質・安全性の検証、脆弱性への対処までをつなぎ、継続的な AI 運用を支えます。

※GENFLUX Governance は認証取得準備を支援するツールであり、認証審査を行うものではなく、認証取得を保証するものではありません。

2. 経済産業省・NEDO「GENIAC」採択モデル「FinGuard」の実証

「FinGuard」は、Elith 社が中部大学と共同で開発に取り組む、金融業務特化型の日本語 AI ガードレールモデルです。共同提案した研究テーマ「金融業務特化型 AI ガードレールモデル『FinGuard』の開発」は、経済産業省および国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が実施する「GENIAC」の第 4 期公募に採択されています。

本開発では、生成 AI の入力・出力を監視し、個人情報漏えい、コンプライアンス違反、誤情報生成、プロンプトインジェクションなど、金融業務で想定されるリスクの検知・遮断を目指しています。

今回の連携では、当社の金融領域における知見を生かし、実際の業務を想定した実証を通じて、金融分野での適用可能性や有効性を検証します。実証から得られる知見を、モデルの改善や実務での活用に向けた検討につなげていきます。

3. 両社の強みを生かした事業連携

両社の技術と知見を組み合わせ、顧客の課題に応じた共同提案や、新たなサービス・事業機会の創出に向けた検討を進めます。当社の金融領域における業務理解と、Elith 社の AI 開発・品質評価・セキュリティ・ガバナンスに関する専門性を持ち寄り、金融分野に求められる実務での有用性と安全性の両立を目指します。

■ 今後の展望

両社は、GENFLUX シリーズの活用と FinGuard の実証から得られる知見を生かし、金融分野における安全かつ実用的な生成 AI 活用を推進してまいります。

ガバナンスから品質評価・セキュリティまでを包括的に支援するとともに、個別の業務課題に応じた技術検証や共同提案、継続的な修正支援サービスの検討を通じて、AI を活用した新たな価値の創出に取り組みます。

■ 株式会社 Elith について

株式会社 Elith は、企業の課題に応じた AI ソリューションの提供と、AI セーフティ・セキュリティ領域の研究開発に取り組む企業です。AI のコンサルティングから開発・導入、教育までを支援するとともに、GENFLUX シリーズを通じて、AI ガバナンス、品質評価、セキュリティを包括的に提供し、安全かつ実用的な AI 活用を支える基盤づくりを進めています。

社名：株式会社 Elith
代表者：代表取締役 CEO 井上 顧基
本社所在地：東京都文京区本郷 2-27-17 フロンティア本郷 I 6-A
事業内容：AI に関する研究、開発、設計、企画、教育、販売、保守、コンサルティング業務
会社概要：Elith 公式サイト

■ 株式会社キャピタル・アセット・プランニングについて

株式会社キャピタル・アセット・プランニングは、金融工学と情報技術の統合により、金融機関のデジタルトランスフォーメーションを支援する企業です。個人資産の最適なアセットアロケーションを支えるプラットフォームの創造を通じて、ファイナンシャルウェルネスの実現を目指しています。

社名：株式会社キャピタル・アセット・プランニング
代表者：代表取締役 北山 雅一
本社所在地：大阪市北区堂島 2 丁目 4 番 27 号 JRWD 堂島タワー6F
事業内容：システムソリューション開発、AI エージェント・AI 活用プラットフォーム開発、FP・税務計算・ポートフォリオ分析に係る計算ロジックの API 提供等
会社概要：CAP 公式サイト

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社キャピタル・アセット・プランニング コーポレートアフェアーズ室
TEL：03-6433-9150 Mail：ir_cap@cap-net.co.jp